

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】 特表 2005-517224(P2005-517224A)
 【公表日】 平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)
 【年通号数】 公開・登録公報 2005-022
 【出願番号】 特願 2003-505858(P2003-505858)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 1 1 C

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

G 0 6 F 17/60 1 2 8

G 0 6 K 19/00 Q

【手続補正書】

【提出日】 平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) コンピュータに関連するユーザインタフェースを用いて品物の少なくとも 2 つのカテゴリを選択するステップと、

(b) 少なくとも 1 つの R F I D タグ付き品物のリストを取得するステップと、

(c) 問い合わせられた R F I D タグに対応付けられる前記少なくとも 1 つの品物に関連した情報を、前記カテゴリのうち少なくとも 1 つに分類するステップと、を含む、対象の品物に対応付けられる R F I D タグに問い合わせる方法。

【請求項 2】

(d) 分類された前記情報をデータベースに保存するステップを更に含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

各 R F I D タグ付き品物を分類するのに必要な情報を、前記 R F I D 読取り装置のメモリに記憶されたデータベースから取得することができ、前記データベースは、取外し可能データ記憶装置上に記憶される、請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

(a) R F I D タグに関連した情報のリストを取得するステップであって、前記リストは、前記 R F I D タグが R F I D 読取り装置により問い合わせられた順序で編成されているステップと、

(b) 前記タグが前記 R F I D 読取り装置により問い合わせられた順序以外の順序で、前記情報を編成するステップと、を含む、R F I D タグに対応付けられる品物に関連した情報を使用する方法。

【請求項 5】

(c) ステップ (b) からの前記編成された情報を所定の順序付きリストと比較するス

トップであって、前記所定の順序付きリストは、格納領域における位置の期待順序での品物のリストであるステップを更に含む、請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

(c) ステップ (b) からの前記編成された情報を所定の順序付きリストと比較するステップを更に含む、前記方法は、

(d) 前記所定の順序付きリスト上にあるが、ステップ (b) からの前記順序付きリストの中にはない品物のリストを作成するステップを更に含む、請求項 4 記載の方法。

【請求項 7】

(a) 複数の品物に関連した情報を既存のデータベースから取得するステップと、

(b) 所望の方法で前記情報を書式変更して、R F I D タグ変換装置による前記情報の使用を容易にするステップと、

(c) データ記憶装置上に記憶されたデータベースに前記情報をエクスポートするステップと、

(d) R F I D タグ変換装置で前記データ記憶装置上の前記情報を使用して、情報を R F I D タグに書込むステップと、
を含む、情報転送使用方法。

【請求項 8】

前記データ記憶装置上の前記データベースで一次情報フィールドに提供されるべき情報及び二次情報フィールドに提供されるべき情報を前記既存のデータベース内の各レコードから選択することにより、前記情報が書式変更される、請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

前記情報フィールドのうち少なくとも 1 つが、レコードに含まれる情報の一部のみを表す、前記既存のデータベース内のレコードからの情報を含む、請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

ユーザによる調査用の前記 R F I D タグ変換装置上に前記一次情報フィールドから取得された情報及び前記二次情報フィールドから取得された情報を表示するステップを更に含む、請求項 8 記載の方法。